編　輯　だ　よ　り

○仙石さんが逝かれた。わが土木技術界にとつてばかりでなく、此國の政界にとつても可成重大な損失だ。玆に仙石博士の靈を弔ひ、故博士の爲人を偲ぶよすがに、1931年最終號を「仙石貢追悼號」とした次第である。

本號編輯に關し、多大の後援と貴重なる資料を提供して下さつた先輩諸先生に厚き謝意を表する。

○仙石氏の追悼號とし、それに大部の頁を割いた爲本號には工事として、日銀增築、滿鐵川崎埠頭、上越線の三つしか擧げられなかつた。しかし、この三つは、現時我國に於ける建築、港灣、鐵道をそれぞれ代表する名工事だ、數に於ては淋しいが質に於てはいさゝかもひけ目を感じないつもりだ。

○日銀增築工事は本文にも記した通り、嚴重な工事で詳細を發表することが出來ない。新聞やその邊の雜誌にべつ見する記事には可成出たら目が多いのである。つまり祕密にされてゐる爲に物好きなヂヤーナリストは憶測をたくましうして與太を飛ばすのだらう。本稿に關し何かと御指圖を賜つた日本銀行技師尾崎久助氏、現同場主任田中豐太郎氏にお禮を申しあげる。

○滿鐵の川崎埠頭工事、これはまた日銀とは反對の開放主義をとつた大工事だ。明年十二月完成の豫定で、工事は未だ大して進んでゐないが、進工につれて本誌を通じてその明快な工事振りが紹介される筈だ。期待されたい。

○上越線工事は去る九月清水隧道の開通によつて表裏日本交通史上一時代を劃したもの、本號にはその概要を傳へ、號を逐ふて工事の詳細が掲載される筈

○頁數を增したり寫眞を多くしたりして少からぬ犧牲を拂つてるのに誌代未納者が減らないと云つて、營業部から叱言を喰つた。讀者諸君よ、編輯子の立場を賢察されよ、諸君の雜誌である工事畫報は諸君のポケツトによつて經營されてゐることを記憶してゐて吳れ！これは八ツ當りではない眞劍なお願ひだ

——營業部より——

豫々御愛讀を賜り有難く御禮申しあげます。お蔭樣で本誌もこれなら大丈夫やつて行けると云ふ自信のもとに逐號刊行出來るようになりました。何しろ全アート紙で、過半が寫眞と圖面と云ふ金のかゝる雜誌なものですから、一時は隨分經營が困難にもなり、先輩諸彥から何かと御同情の言葉を頂いたのですが、皆樣の眞劍な御支持によつて今日に至ることが出來たのであります。その日頃の御愛顧に酬ゆるため、本誌は昨年來增頁を斷行し寫眞版及凸版もその數と大きさを增し、御期待に叛かない樣努めて來ました。然も本邦唯一の工事雜誌としてはまだまだ不滿な點が多う御座いますので、新年號より又々大々的に內容の充實を劃り、御滿足のいく雜誌たらしめたいと存じて居ります。就きましては、その費用の凡ては皆樣からの誌代に俟たねばならないのでありますから此際誌代未納の御方は至急御拂込下さる樣お願ひいたします。年末に際し皆樣の御自愛を祈ると共に御禮旁々お願ひまで申上ます（營業主任）

土木建築 工事畫報 第七卷第十二號　定價七十錢（稅二錢）　毎月一回一日發行 一ヶ年十二册發行

購讀料
壹部 七十錢 稅二錢
參ヶ月 貳圓 稅共
六ヶ月 四圓 同
一ヶ年 八圓 同
外國一部稅共 七十八錢

注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて、東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便を差出します。

昭和六年十一月廿六日印刷納本
昭和六年十二月一日發行

編輯兼印刷發行人　岡崎保吉　東京府北豐島郡長崎町三六二九

印刷所　共同印刷株式會社　東京市小石川區久堅町百八番地

發行所　工事畫報社　東京市麴町區丸ノ內三丁目六　電話丸ノ內二六三三番　振替東京七〇貳六五番

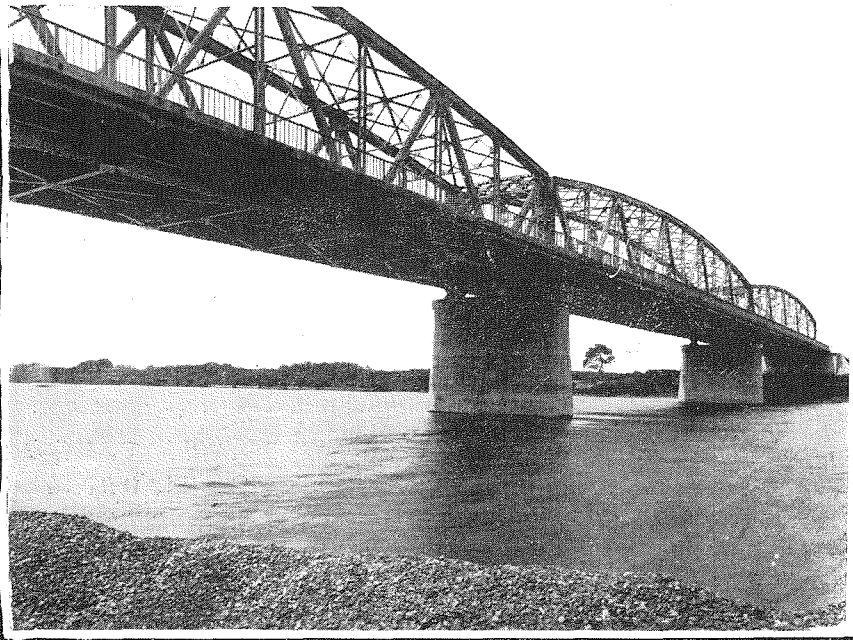
廣告料

本誌に廣告掲載御希望の向は御一報次第社員參上御相談に應す。

大賣捌所

東京堂・東海堂
大東館・北隆館

横濱船渠の橋梁



內務省東京土木出張所御註文

水　府　橋　水戸市大字上市　那珂河

橋長171米　幅員11.02米

營業科目

鋼橋梁、鐵塔、鐵柱、鐵骨、鐵構、タンク類、電氣鎔接水道用瓦斯用鋼管、横濱M,A,Nディーゼル機關、汽罐、汽機、ポンプ其他諸機械類其他

横濱船渠株式會社

本　社　横濱市中區長住町三番地
電話本局1431(代表)

東京出張所　東京市丸ノ内一ノ六、海上ビル新館
電話丸ノ内 4672 4625

大阪出張所　大阪市北區宗是町一、大阪ビル
電話土佐堀 4393

鐵の防錆・混凝土の防水

■特性
乾燥＝迅速　皮膜＝強靱彈力に富む
附着力＝強大　耐久力＝永續的　防水力＝絶對的　使用法＝簡易

■抵抗性
酸　アルカリー　鹽水　沼氣　アムモニア等に對し強大なる抵抗力を有す

■價格低廉　品質外來品を凌駕す

■應用範圍
（土木工事）
水力發電　護岸改修　堰堤　貯水池　橋梁　高架鐵道　地下鐵道　上下水道
（建築工事）
鐵骨の防錆　基礎　地下室　陸屋根　水槽　淨化槽等の防水

■多年諸官廳　各都市　全國諸工場へ納入し頗る好評を博せり

■御要求次第説明書御送付す。

保護塗料

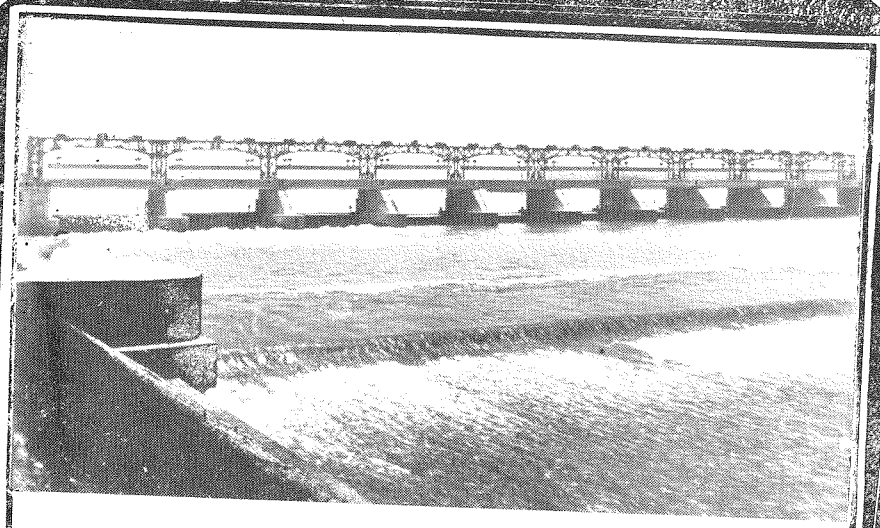
イナコーン

耐酸
耐鹽
耐アルカリー

東京市芝區高輪南町五十三番地
電話高輪44三七三七番

吉田組

鐵　播



（設架及作製所弊）橋脚構其ニ並扉鋼堰動可川濃信　省務内

骨　磨

營業種目

一、船舶新造修繕
一、諸機械汽罐製造販賣
一、橋梁、鐵骨建築工事
一、油槽水槽瓦斯槽工事
一、水壓鐵管送電鐵柱工事
一、土木工事

株式會社 播磨造船所

兵庫縣赤穗郡相生町
電話相生一四・一五・一六・二二

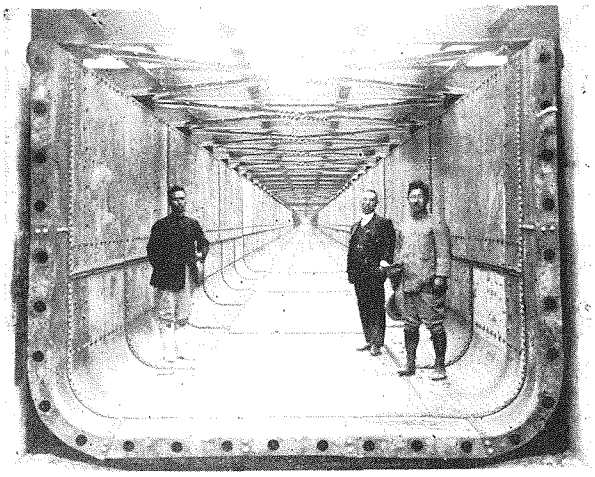
神戸事務所
神戸市仲町三六　興銀ビルヂング
電話三宮　三四五〇

東京事務所
東京市・麹町區・丸ノ内東京海上ビルヂング
電話丸ノ内　二二七

月島機械株式會社

本社
東京市京橋區月島五丁目
社長 黑板傳作
電話京橋 二〇三〇番 二二六五番 四四〇五〇番 四四二番

分工場
東京市京橋區新佃島西町一丁目
電話 京橋 三三三九番
常務取締役 宮崎好文

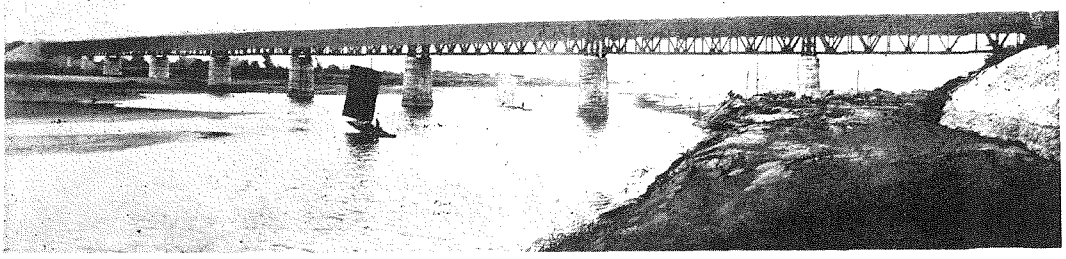


臺灣嘉南大圳組合曾文溪水路橋斷面
水路樋高8尺、幅10尺

製作品目

汽機、汽罐、
渦卷喞筒
甘蔗壓搾機、
眞空蒸發罐、
瀘過器遠心分離機
眞空喞筒、其他
製糖用並化學工業
用諸機械一式
起重機、昇降機、
輸送機勞力節減
裝置各種
砂利採收機、各種
クラッシヤー、其
他土木用機械、發
電所用壓力鐵管、
水門扉、鐵塔、
鐵橋、鐵骨建築一
切

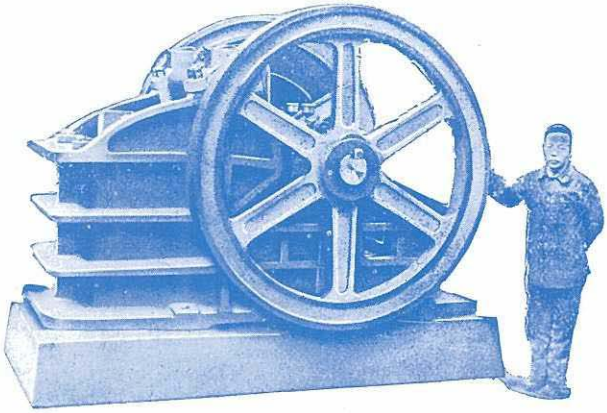
曾文溪橋全景。橋長1,119尺、徑間長120呎九連。



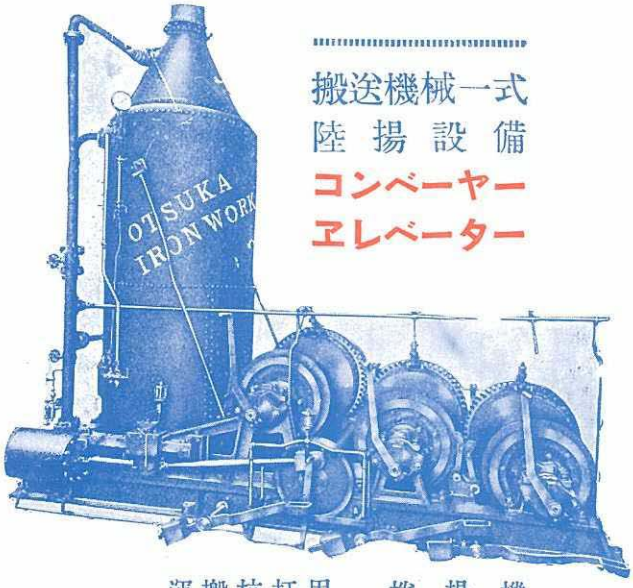
土木建築用
機械一式

特許チルド車輪各種

土木用運搬車各種



ブレーキクラツシヤー
碎石用トシテ最モ適ス



運搬杭打用　捲揚機

搬送機械一式
陸揚設備
コンベーヤー
エレベーター

碎石機械各種
砂製造機械
混凝土ミクサー
排水ポンプ各種
コンプレッサー
起重機捲揚機
鐵桁、鐵柱類

株式會社

大塚工場

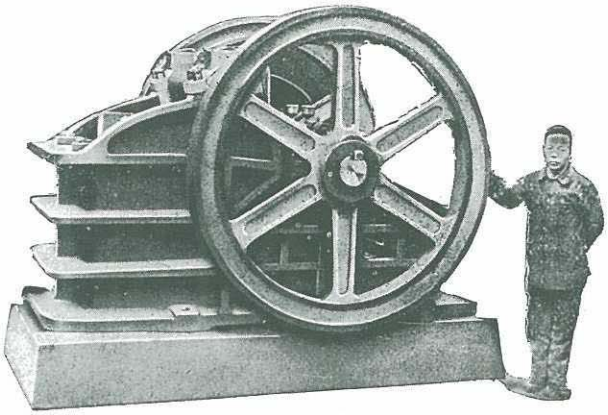
東京市芝區三田豐岡町六六

電話三田一一六二・一一六三

土木建築用
機械一式

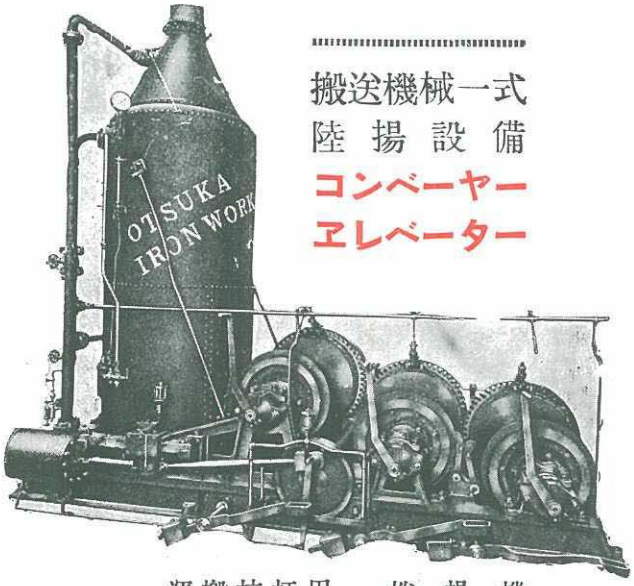
特許 **チルド車輪各種**

土木用運搬車各種



ブレーキクラツシヤー
碎石用トシテ最モ適ス

搬送機械一式
陸揚設備
コンベーヤー
エレベーター



運搬杭打用　捲揚機

碎石機械各種
砂製造機械
混凝土 **ミクサー**
排水 **ポンプ** 各種
コンプレッサー
起重機捲揚機
鐵桁、鐵柱類

株式會社

大塚工場

東京市芝區三田豐岡町六六

電話三田一一六二・一一六三